

## S1C17 シリーズテクニカルマニュアル正誤表

項目 T16A/T16A2 の CBUFEN レジスタについて			
対象マニュアル	発行 No.	項目	ページ
S1C17624/604/622/602/621 テクニカルマニュアル	411914802	13.8 制御レジスタ詳細	13-15
S1C17705/703 テクニカルマニュアル	411706502	10.8 制御レジスタ詳細	10-18
S1C17706 テクニカルマニュアル	412026301	10.8 制御レジスタ詳細	10-17
S1C17711 テクニカルマニュアル	411905502	10.8 制御レジスタ詳細	10-14
S1C17554/564 テクニカルマニュアル	411914302	11.8 制御レジスタ詳細	11-14
S1C17651 テクニカルマニュアル	412120500	12.8 制御レジスタ詳細	12-13
<p><b>13-15 ページ</b> S1C17624/604/622/602/621 テクニカルマニュアル</p> <p><b>10-17 ページ</b> S1C17706 テクニカルマニュアル</p> <p><b>12-13 ページ</b> S1C17651 テクニカルマニュアル</p>			
<p>(誤)</p> <p><b>D3 CBUFEN: Compare Buffer Enable Bit</b></p> <p>コンペアバッファを有効/無効に設定します。</p> <p>1(R/W): 有効</p> <p>0(R/W): 無効(デフォルト)</p> <p>CBUFEN を 1 に設定するとコンペアバッファが有効になり、コンパレータはコンペア A、コンペア B レジスタの代わりにコンペア A、コンペア B バッファとカウンタ値を比較してコンペア A、コンペア B 信号を生成します。ソフトウェアでコンペア A、コンペア B レジスタに書き込んだ比較値は、コンペア B 信号が発生した時点でコンペア A、コンペア B バッファにロードされます。</p> <p>CBUFEN を 0 に設定するとコンペアバッファが無効となり、コンパレータはコンペア A、コンペア B レジスタとカウンタ値を比較してコンペア A、コンペア B 信号を生成します。</p> <p>注: CBUFEN の設定は、カウンタが停止中 (PRUN = 0) に行ってください。</p>			
<p>(正)</p> <p><b>D3 CBUFEN: Compare Buffer Enable Bit</b></p> <p>コンペアバッファを有効/無効に設定します。</p>			

1(R/W): 有効

0(R/W): 無効(デフォルト)

CBUFEN を 1 に設定するとコンペアバッファが有効になり、コンパレータはコンペア A、コンペア B レジスタの代わりにコンペア A、コンペア B バッファとカウンタ値を比較してコンペア A、コンペア B 信号を生成します。ソフトウェアでコンペア A、コンペア B レジスタに書き込んだ比較値は、コンペア B 信号が発生した時点でコンペア A、コンペア B バッファにロードされます。

CBUFEN を 0 に設定するとコンペアバッファが無効となり、コンパレータはコンペア A、コンペア B レジスタとカウンタ値を比較してコンペア A、コンペア B 信号を生成します。

注: CBUFEN の設定は、カウンタが停止中 (CLKEN = 0) に行ってください。

10-18 ページ S1C17705/703 テクニカルマニュアル

10-14 ページ S1C17711 テクニカルマニュアル

11-14 ページ S1C17554/564 テクニカルマニュアル

(誤)

#### D3 CBUFEN: Compare Buffer Enable Bit

コンペアバッファへの書き込みを許可/禁止します。

1(R/W): 許可

0(R/W): 禁止(デフォルト)

CBUFEN が 1 に設定されていると、コンペアデータの書き込みがコンペアデータバッファに対して行われます。バッファの内容は、コンペア B 信号が発生した時点でコンペア A およびコンペア B レジスタにロードされます。

CBUFEN が 0 に設定されている場合は、コンペアデータの書き込みがコンペア A およびコンペア B レジスタに対して直接行われます。

注: CBUFEN の設定は、カウンタが停止中 (PRUN = 0) に行ってください。

(正)

#### D3 CBUFEN: Compare Buffer Enable Bit

コンペアバッファへの書き込みを許可/禁止します。

1(R/W): 許可

0(R/W): 禁止(デフォルト)

CBUFEN が 1 に設定されていると、コンペアデータの書き込みがコンペアデータバッファに対して行われます。バッファの内容は、コンペア B 信号が発生した時点でコンペア A およびコンペア B レジスタにロードされます。

CBUFEN が 0 に設定されている場合は、コンペアデータの書き込みがコンペア A およびコンペア B レジスタに対して直接行われます。

注: CBUFEN の設定は、カウンタが停止中 (CLKEN = 0) に行ってください。